

高圧ガス関係事故集計
(平成30年11月末現在)

平成31年3月

**表 1 高圧ガス事故統計集計表
(平成30年11月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
1月	87	65	92	101	122	76	76	53	68	73	65
2月	88	63	71	77	93	62	57	62	61	65	53
3月	175	128	163	178	215	138	133	115	129	138	118
4月	63	59	79	69	60	67	68	80	138	55	60
5月	302	254	326	414	340	284	263	273	352	253	238
6月	56	78	69	67	75	64	66	60	81	66	60
7月	495	332	395	481	415	348	329	333	433	319	298
8月	66	83	73	81	76	66	67	66	64	63	71
9月	424	415	468	562	491	414	396	399	497	382	369
10月	71	75	73	79	112	66	58	70	77	79	169
11月	495	490	541	641	603	480	454	469	574	461	538
12月	61	71	87	77	64	73	82	54	84	63	66
合計	556	561	628	718	667	553	536	523	658	524	604
1月	63	57	103	150	70	61	54	50	62	52	58
2月	619	618	731	868	737	614	590	573	720	576	662
3月	75	67	87	84	77	83	59	66	88	61	74
4月	694	685	818	952	814	697	649	639	808	637	736
5月	75	89	67	75	76	76	70	56	69	63	50
6月	769	774	885	1027	890	773	719	695	877	700	786
7月	79	81	80	56	68	66	74	63	70	56	0
8月	848	855	965	1083	958	839	793	758	947	756	786
合計	848	855	965	1083	958	839	793	758	947	756	786
対前年比 ^{〔注2〕}	15.2	0.8	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.4	▲ 5.5	▲ 4.4	24.9	▲ 20.2	4.0

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注2〕 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成30年のみ集計月までの増減分としている。

**表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(平成30年11月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) ^{〔注1〕}

年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
1月	23	28	31	42	32	32	21	24	45	44	49
2月	31	21	24	27	42	31	32	27	37	41	37
3月	54	49	55	69	74	63	53	51	82	85	86
4月	25	21	25	105	26	31	32	46	45	39	44
5月	79	70	80	174	100	94	85	97	127	124	130
6月	20	20	32	33	33	27	36	47	47	36	52
7月	99	90	112	207	133	121	121	144	174	160	182
8月	29	29	25	33	41	32	31	40	61	42	59
9月	128	119	137	240	174	153	152	184	235	202	241
10月	34	41	40	44	42	35	34	47	42	48	69
11月	162	160	177	284	216	188	186	231	277	250	310
12月	40	33	33	41	41	37	31	49	54	50	99
合計	202	193	210	325	257	225	217	280	331	300	409
1月	33	32	45	44	39	43	45	42	51	46	61
2月	235	225	255	369	296	268	262	322	382	346	470
3月	33	23	57	33	34	22	35	20	50	39	51
4月	268	248	312	402	330	290	297	342	432	385	521
5月	24	28	43	28	37	43	26	37	58	46	65
6月	292	276	355	430	367	333	323	379	490	431	586
7月	23	26	26	38	35	37	30	44	43	42	47
8月	315	302	381	468	402	370	353	423	533	473	633
9月	35	25	25	22	27	24	34	34	43	36	0
10月	350	327	406	490	429	394	387	457	576	509	633
合計	350	327	406	490	429	394	387	457	576	509	633
対前年比 ^{〔注2〕}	21.5	▲ 6.6	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 8.2	▲ 1.8	18.1	26.0	▲ 11.6	24.4

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第6条第1項第1号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成30年のみ集計月までの増減分としている。

表1-2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(平成30年11月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
1月	64	37	61	59	90	44	55	29	23	29	16
2月	57	42	47	50	51	31	25	35	24	24	16
3月	39	46	59	62	39	48	30	32	40	21	16
4月	43	39	47	36	27	40	32	33	91	19	8
5月	27	49	44	34	34	32	35	20	20	24	1
6月	32	42	33	37	34	31	33	19	22	15	2
7月	31	42	40	38	71	29	27	21	23	29	70
8月	28	39	42	33	25	30	37	12	33	17	5
9月	30	34	46	117	36	39	19	30	12	13	7
10月	51	39	44	56	40	40	33	29	30	15	9
11月	52	63	41	37	41	39	40	12	26	21	3
12月	44	56	55	34	41	42	40	29	27	20	0
合計	498	528	559	593	529	445	406	301	371	247	153
対前年比 [注2]	11.2	6.0	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.8	▲ 25.9	23.3	▲ 33.4	▲ 38.1

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成30年のみ集計月までの増減分としている。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)
(平成30年11月末現在)

区分		年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
製 造 事 業 所	冷 凍		147	139	188	270	(220) 237	(288)
	コンビナート		39	47	44	45	(35) 43	(80)
	L P		24	18	17	22	(10) 10	(33)
	一 般		82	72	81	126	(118) 123	(135)
	計		292	276	330	463	(383) 413	(536)
移 動			46	31	24	23	(16) 17	(19)
消 費			488	479	380	445	(282) 307	(180)
そ の 他			13	7	24	16	(19) 19	(51)
合 計			839	793	758	947	(700) 756	(786)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】
(平成30年11月末現在)

区分		年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
製 造 事 業 所	冷 凍		147	139	188	270	(220) 237	(288)
	コンビナート		39	47	44	45	(35) 43	(80)
	L P		23	18	17	20	(9) 9	(28)
	一 般		81	72	81	125	(118) 123	(131)
	計		290	276	330	460	(382) 412	(527)
移 動			42	31	24	23	(15) 16	(17)
消 費			52	73	83	80	(61) 66	(69)
そ の 他			10	7	20	13	(15) 15	(20)
合 計			394	387	457	576	(473) 509	(633)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】
(平成30年11月末現在)

区分		年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		1	0	0	2	(1) 1	(5)
	一 般		1	0	0	1	(0) 0	(4)
	計		2	0	0	3	(1) 1	(9)
移 動			4	0	0	0	(1) 1	(2)
消 費			436	406	297	365	(221) 241	(111)
そ の 他			3	0	4	3	(4) 4	(31)
合 計			445	406	301	371	(227) 247	(153)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計																										
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																								
平成30年	(28)	(65)	(40)	(133)	(110)	(14)	(32)	(40)	(45)	(12)	(253)	(4)	(9)	(0)	(13)	(54)	(15)	(69)	(88)	(20)	(150)	(60)	(318)	(786)																								
平成29年	(23)	23	(18)	19	(36)	38	(77)	80	(88)	100	(25)	26	(25)	25	(45)	47	(29)	35	(6)	6	(218)	239	(0)	0	(8)	8	(2)	2	(10)	10	(33)	34	(3)	3	(36)	37	(23)	23	(17)	19	(135)	148	(184)	200	(359)	390	(700)	756
平成28年		28		14		34		76		109		20		41		59		43		10		282		1		13		1		15		43		9		52		84		22		150		266		522		947
平成27年		54		10		24		88		91		31		16		31		29		21		219		3		6		1		10		42		6		48		8		17		93		275		393		758
平成26年		53		14		19		86		77		19		11		29		26		16		178		0		15		6		21		33		6		39		24		16		85		344		469		793
平成25年		38		14		23		75		79		28		16		23		33		20		199		0		15		1		16		51		3		54		7		18		58		412		495		839

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計																										
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																								
平成30年	(28)	(65)	(40)	(133)	(110)	(14)	(32)	(40)	(45)	(12)	(253)	(4)	(9)	(0)	(13)	(54)	(15)	(69)	(17)	(20)	(128)	(0)	(165)	(633)																								
平成29年	(23)	23	(18)	19	(36)	38	(77)	80	(88)	100	(25)	26	(25)	25	(45)	47	(29)	35	(6)	6	(218)	239	(0)	0	(8)	8	(2)	2	(10)	10	(33)	34	(3)	3	(36)	37	(3)	3	(17)	19	(112)	121	(0)	0	(132)	143	(473)	509
平成28年		28		14		34		76		109		20		41		59		43		10		282		1		13		1		15		43		9		52		8		22		121		0		151		576
平成27年		54		10		24		88		91		31		16		31		29		21		219		3		6		1		10		42		6		48		4		17		71		0		92		457
平成26年		53		14		19		86		77		19		11		29		26		16		178		0		15		6		21		33		6		39		6		16		41		0		63		387
平成25年		38		14		23		75		79		28		16		23		33		20		199		0		15		1		16		51		3		54		3		18		29		0		50		394

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計																								
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																						
平成30年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(71)	(0)	(22)	(60)	(153)	(153)																						
平成29年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(20)	20	(0)	0	(23)	27	(184)	200	(227)	247	(227)	247	(20)	20	(0)	0	(23)	27	(184)	200	(227)	247	(227)	247		
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		76		0		29		266		371		371
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		4		0		22		275		301		301
平成26年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		18		0		44		344		406		406
平成25年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		4		0		29		412		445		445

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(平成30年11月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計			
	精製	化学	化学	化学	事業所		検査所									
平成30年	(36)	(29)	(32)	(288)	(24)	(1)	(126)	(536)								
平成29年	(17)	22	(10)	12	(23)	24	(220)	237	(7)	7	(1)	1	(105)	110	(383)	413
平成28年		19		11		26		270		13		1		123		463
平成27年		16		10		21		188		8		0		87		330
平成26年		17		10		20		139		6		1		83		276
平成25年		16		8		15		147		9		0		97		292

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】

(平成30年11月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計			
	精製	化学	化学	化学	事業所		検査所									
平成30年	(36)	(29)	(32)	(288)	(17)	(1)	(124)	(527)								
平成29年	(17)	22	(10)	12	(23)	24	(220)	237	(7)	7	(1)	1	(104)	109	(382)	412
平成28年		19		11		26		270		11		1		122		460
平成27年		16		10		21		188		8		0		87		330
平成26年		17		10		20		139		6		1		83		276
平成25年		16		8		15		147		8		0		96		290

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成30年11月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計	
	精製	化学	化学	化学	事業所		検査所							
平成30年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(7)	(0)	(2)	(9)				
平成29年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1
平成28年		0		0		0		2		0		1		3
平成27年		0		0		0		0		0		0		0
平成26年		0		0		0		0		0		0		0
平成25年		0		0		0		1		0		1		2

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
平成30年	(27)	(64)	(40)	(131)	(107)	(14)	(23)	(33)	(44)	(3)	(224)	(3)	(6)	(0)	(9)	(37)	(3)	(40)	(16)	(1)	(115)	(0)	(132)	(526)																								
平成29年	(22)	22	(17)	18	(34)	36	(73)	76	(87)	99	(23)	24	(20)	20	(41)	41	(27)	33	(2)	2	(200)	219	(0)	0	(6)	6	(2)	2	(8)	8	(18)	19	(0)	0	(18)	19	(1)	1	(2)	2	(80)	87	(1)	1	(84)	91	(383)	413
平成28年	27	14	34	75	108	19	34	57	41	2	261	0	6	0	6	23	2	25	8	0	87	1	96	463																								
平成27年	50	8	21	79	87	30	5	29	28	6	185	2	2	0	4	16	3	19	2	1	40	0	43	330																								
平成26年	47	14	18	79	76	18	0	22	26	1	143	0	12	3	15	20	0	20	1	1	17	0	19	276																								
平成25年	36	13	22	71	74	27	0	21	30	3	155	0	8	2	10	31	0	31	2	0	21	2	25	292																								

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
平成30年	(27)	(64)	(40)	(131)	(107)	(14)	(23)	(33)	(44)	(3)	(224)	(3)	(6)	(0)	(9)	(37)	(3)	(40)	(11)	(1)	(111)	(0)	(123)	(527)																								
平成29年	(22)	22	(17)	18	(34)	36	(73)	76	(87)	99	(23)	24	(20)	20	(41)	41	(27)	33	(2)	2	(200)	219	(0)	0	(6)	6	(2)	2	(8)	8	(18)	19	(0)	0	(18)	19	(1)	1	(2)	2	(80)	87	(0)	0	(83)	90	(382)	412
平成28年	27	14	34	75	108	19	34	57	41	2	261	0	6	0	6	23	2	25	7	0	86	0	93	460																								
平成27年	50	8	21	79	87	30	5	29	28	6	185	2	2	0	4	16	3	19	2	1	40	0	43	330																								
平成26年	47	14	18	79	76	18	0	22	26	1	143	0	12	3	15	20	0	20	1	1	17	0	19	276																								
平成25年	36	13	22	71	74	27	0	21	30	3	155	0	8	2	10	31	0	31	2	0	21	0	23	290																								

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計																	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																
平成30年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5)	(0)	(4)	(0)	(9)	(9)																
平成29年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	3																
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2																

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)
(平成30年11月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成30年	(8)	(4)	(7)	(19)
平成29年	(6) 7	(1) 1	(9) 9	(16) 17
平成28年	19	1	3	23
平成27年	16	0	8	24
平成26年	11	1	19	31
平成25年	27	0	19	46

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】
(平成30年11月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成30年	(8)	(2)	(7)	(17)
平成29年	(5) 6	(1) 1	(9) 9	(15) 16
平成28年	19	1	3	23
平成27年	16	0	8	24
平成26年	11	1	19	31
平成25年	24	0	18	42

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】
(平成30年11月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成30年	(0)	(2)	(0)	(2)
平成29年	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 1
平成28年	0	0	0	0
平成27年	0	0	0	0
平成26年	0	0	0	0
平成25年	3	0	1	4

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																
平成30年	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(3)	(0)	(8)	(3)	(0)	(11)	(19)																
平成29年	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(2)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	2	(2)	2	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(2)	2	(0)	0	(5)	6	(4)	4	(0)	0	(9)	10	(16)	17
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23																
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24																
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31																
平成25年	2	1	0	3	5	1	4	0	2	3	15	0	2	0	2	6	0	6	0	16	1	3	20	46																

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																
平成30年	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(3)	(0)	(8)	(1)	(0)	(9)	(17)																
平成29年	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(2)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	2	(2)	2	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(2)	2	(0)	0	(5)	6	(3)	3	(0)	0	(8)	9	(15)	16
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23																
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24																
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31																
平成25年	2	1	0	3	5	1	4	0	2	3	15	0	2	0	2	6	0	6	0	16	0	0	16	42																

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計											
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計										
平成30年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(2)										
平成29年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	4									

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)
(平成30年11月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成30年	(18)	(105)	(1)	(14)	(1)	(41)	(180)
平成29年	(20) 26	(232) 249	(1) 1	(9) 11	(0) 0	(20) 20	(282) 307
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380
平成26年	46	404	1	15	1	12	479
平成25年	55	386	2	22	0	23	488

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】
(平成30年11月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成30年	(9)	(32)	(1)	(8)	(1)	(18)	(69)
平成29年	(9) 12	(34) 36	(1) 1	(3) 3	(0) 0	(14) 14	(61) 66
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83
平成26年	19	40	1	2	1	10	73
平成25年	10	26	2	3	0	11	52

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】
(平成30年11月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成30年	(9)	(73)	(0)	(6)	(0)	(23)	(111)
平成29年	(11) 14	(198) 213	(0) 0	(6) 8	(0) 0	(6) 6	(221) 241
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297
平成26年	27	364	0	13	0	2	406
平成25年	45	360	0	19	0	12	436

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																					
平成30年	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(6)	(7)	(1)	(2)	(17)	(0)	(2)	(0)	(2)	(11)	(9)	(20)	(50)	(11)	(26)	(53)	(140)	(180)																				
平成29年	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(2)	2	(4)	4	(3)	5	(2)	2	(0)	0	(12)	14	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(11)	11	(1)	1	(12)	12	(22)	22	(10)	11	(41)	47	(182)	198	(255)	278	(282)	307
平成28年	1	0	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445																			
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	6	6	42	273	327	380																				
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	23	7	60	345	435	479																				
平成25年	0	0	0	0	0	0	14	2	1	8	25	0	5	0	5	13	2	15	5	2	29	407	443	488																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																					
平成30年	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(6)	(7)	(1)	(2)	(17)	(0)	(2)	(0)	(2)	(11)	(9)	(20)	(5)	(11)	(13)	(0)	(29)	(69)																				
平成29年	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(2)	2	(4)	4	(3)	5	(2)	2	(0)	0	(12)	14	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(11)	11	(1)	1	(12)	12	(2)	2	(10)	11	(22)	24	(0)	0	(34)	37	(61)	66
平成28年	1	0	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80																			
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	2	6	22	0	30	83																				
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	5	7	17	0	29	73																				
平成25年	0	0	0	0	0	0	14	2	1	8	25	0	5	0	5	13	2	15	1	2	4	0	7	52																				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成30年11月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計															
平成30年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(45)	(0)	(13)	(53)	(111)	(111)														
平成29年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(20)	20	(0)	0	(19)	23	(182)	198	(221)	241	(221)	241
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365														
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	273	297	297														
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	43	345	406	406														
平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	25	407	436	436														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)
(平成30年11月末現在)

年	取扱状態		ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	年	処理中	くず化	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器
平成30年		(0)	(3)	(0)	(48)	(51)						
平成29年	(0)	0	(3)	3	(1)	1	(15)	15	(19)	19		
平成28年		0	1	1		14	16					
平成27年		0	0	0		24	24					
平成26年		0	3	0		4	7					
平成25年		0	0	3		10	13					

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】
(平成30年11月末現在)

年	取扱状態		ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	年	処理中	くず化	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器
平成30年		(0)	(3)	(0)	(17)	(20)						
平成29年	(0)	0	(3)	3	(1)	1	(11)	11	(15)	15		
平成28年		0	1	1		11	13					
平成27年		0	0	0		20	20					
平成26年		0	3	0		4	7					
平成25年		0	0	3		7	10					

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】
(平成30年11月末現在)

年	取扱状態		ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	年	処理中	くず化	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器	容器
平成30年			(0)		(31)	(31)						
平成29年			(0)	0	(4)	(4)	4					
平成28年			0		3	3						
平成27年			0		4	4						
平成26年			0		0	0						
平成25年			0		3	3						

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(平成30年11月末現在)

年 現象	平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者			
爆 発	4	0	2	3	0	1	7	0	5	7	0	6	(3)	3	(0)	0	(3)	3	(6)	(0)	(4)
火 災	4	0	0	20	0	2	7	0	1	10	0	2	(5)	5	(0)	0	(4)	4	(12)	(0)	(4)
噴出漏洩	365	2	29	350	2	59	415	2	44	533	1	35	(451)	486	(1)	1	(26)	26	(593)	(0)	(41)
破裂・破壊	16	0	5	12	0	3	20	0	8	17	1	8	(9)	10	(0)	0	(1)	2	(10)	(0)	(1)
そ の 他	450	0	8	408	1	8	309	0	10	380	2	0	(232)	252	(0)	0	(2)	2	(165)	(0)	(9)
合 計	839	2	44	793	3	73	758	2	68	947	4	51	(700)	756	(1)	1	(36)	37	(786)	(0)	(59)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(平成30年11月末現在)

年 現象	平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者			
爆 発	4	0	2	3	0	1	7	0	5	7	0	6	(3)	3	(0)	0	(3)	3	(6)	(0)	(4)
火 災	4	0	0	20	0	2	7	0	1	10	0	2	(5)	5	(0)	0	(4)	4	(12)	(0)	(4)
噴出漏洩	365	2	29	350	2	59	415	2	44	533	1	35	(451)	486	(1)	1	(26)	26	(593)	(0)	(43)
破裂・破壊	16	0	5	12	0	3	20	0	8	17	1	8	(9)	10	(0)	0	(1)	2	(10)	(0)	(2)
そ の 他	5	0	8	2	1	8	8	0	10	9	2	0	(5)	5	(0)	0	(2)	2	(12)	(0)	(12)
合 計	394	2	44	387	3	73	457	2	68	576	4	51	(473)	509	(1)	1	(36)	37	(633)	(0)	(65)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成30年11月末現在)

年 現象	平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年					
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者			
爆 発																					
火 災																					
噴出漏洩																					
破裂・破壊																					
そ の 他	445	0	0	406	0	0	301	0	0	371	0	0	(227)	247	(0)	0	(0)	0	(153)	(0)	-(3)
合 計	445	0	0	406	0	0	301	0	0	371	0	0	(227)	247	(0)	0	(0)	0	(153)	(0)	-(6)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

(平成30年11月末現在)

年 現象	平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	4	0	2	3	0	1	7	0	5	7	0	6	(3)	3	(0)	0	(3)	3	(6)	(0)	(4)	
火 災	4	0	0	20	0	2	7	0	1	10	0	2	(5)	5	(0)	0	(4)	4	(12)	(0)	(4)	
漏 え い	漏えい①	175	0	4	171	0	2	215	0	4	241	0	2	(227)	246	(0)	0	(1)	1	(304)	(0)	(13)
	漏えい②	89	0	4	83	2	29	101	0	3	176	0	18	(126)	137	(0)	0	(8)	8	(185)	(0)	(9)
	漏えい③	101	2	21	96	0	28	99	2	37	116	1	15	(98)	103	(1)	1	(17)	17	(104)	(0)	(19)
計	365	2	29	350	2	59	415	2	44	533	1	35	(451)	486	(1)	1	(26)	26	(593)	(0)	(41)	
破裂・破壊	16	0	5	12	0	3	20	0	8	17	1	8	(9)	10	(0)	0	(1)	2	(10)	(0)	(1)	
そ の 他	450	0	8	408	1	8	309	0	10	380	2	0	(232)	252	(0)	0	(2)	2	(165)	(0)	(9)	
合 計	839	2	44	793	3	73	758	2	68	947	4	51	(700)	756	(1)	1	(36)	37	(786)	(0)	(59)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

(平成30年11月末現在)

年 現象	平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	4	0	2	3	0	1	7	0	5	7	0	6	(3)	3	(0)	0	(3)	3	(6)	(0)	(4)	
火 災	4	0	0	20	0	2	7	0	1	10	0	2	(5)	5	(0)	0	(4)	4	(12)	(0)	(4)	
漏 え い	漏えい①	175	0	4	171	0	2	215	0	4	241	0	2	(227)	246	(0)	0	(1)	1	(304)	(0)	(13)
	漏えい②	89	0	4	83	2	29	101	0	3	176	0	18	(126)	137	(0)	0	(8)	8	(185)	(0)	(9)
	漏えい③	101	2	21	96	0	28	99	2	37	116	1	15	(98)	103	(1)	1	(17)	17	(104)	(0)	(19)
計	365	2	29	350	2	59	415	2	44	533	1	35	(451)	486	(1)	1	(26)	26	(593)	(0)	(41)	
破裂・破壊	16	0	5	12	0	3	20	0	8	17	1	8	(9)	10	(0)	0	(1)	2	(10)	(0)	(2)	
そ の 他	5	0	8	2	1	8	8	0	10	9	2	0	(5)	5	(0)	0	(2)	2	(12)	(0)	(12)	
合 計	394	2	44	387	3	73	457	2	68	576	4	51	(473)	509	(1)	1	(36)	37	(633)	(0)	(63)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(平成30年11月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
平成30年	(40)	(0)	(11)	(48)	(59)
平成29年	(29) 30	(1) 1	(6) 7	(30) 30	(37) 38
平成28年	40	4	7	44	55
平成27年	50	2	12	56	70
平成26年	31	3	9	64	76
平成25年	36	2	10	34	46

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(平成30年11月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計
平成30年	(0)	(16)	(770)	(786)
平成29年	(0) 0	(10) 10	(690) 746	(700) 756
平成28年	0	11	936	947
平成27年	0	41	717	758
平成26年	0	44	749	793
平成25年	0	43	796	839

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(平成30年11月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計
平成30年	(0)	(16)	(617)	(633)
平成29年	(0) 0	(10) 10	(463) 499	(473) 509
平成28年	0	11	565	576
平成27年	0	41	416	457
平成26年	0	44	343	387
平成25年	0	43	351	394

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(平成30年11月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計
平成30年	(0)	(0)	(153)	(153)
平成29年	(0) 0	(0) 0	(227) 247	(227) 247
平成28年	0	0	371	371
平成27年	0	0	301	301
平成26年	0	0	406	406
平成25年	0	0	445	445

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(平成30年11月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
平成30年	(0)	(2)	(14)		(101)	(669)	(786)
平成29年	(0) 0	(2) 2	(8) 8		(90) 94	(600) 652	(700) 756
平成28年	0	6	5		109	827	947
平成27年	0	5	36	717			758
平成26年	0	7	37	749			793
平成25年	0	4	39	796			839

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(平成30年11月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
平成30年	(0)	(2)	(14)		(101)	(516)	(633)
平成29年	(0) 0	(2) 2	(8) 8		(90) 94	(373) 405	(473) 509
平成28年	0	6	5		109	456	576
平成27年	0	5	36	416			457
平成26年	0	7	37	343			387
平成25年	0	4	39	351			394

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

〔注〕 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。